

キャラクター名
九十九 朱音

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	
	モルフェウス					
オプション			年齢	28	性別	女
覚醒	憤怒	衝動	飢餓	初期侵食率	31	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	0	0	1			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
爆拳	白兵	7r+5		38		10
爆拳流星		0		42		12
爆拳流星群		0		38/42		13/15

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
羅刹	P	N		
平穏な日々	P	N		
霧谷雄吾	P 連帯感	N 食傷		
アポストル	P 尊敬	N 不信感		
リタ	P 感服	N 脅威		
轟さくら	P 親近感	N 憐憫		
毒島縁	P 信頼	N 不安		

最大財産P: 6 残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト(モルフェウス)	3	2						シンドローム
効果: C値-[LV]								
インスタントボム	1	3						白兵
効果: 攻撃力[LV*2]/装甲無視/武器の攻撃力加算不可								
獣の力	5	2						白兵
効果: 攻撃力+[LV*2]								
獣王の力	1	3						
効果: 獣の力変更→[LV*4]								
飛礫	2	2		20m				白兵
効果: 射程変更/攻撃力+4/同エンゲージ不可								
ギガンティックモード	1	3			武器 範囲(選択)	白兵・射撃		
効果: 対象変更/武器破壊								
サイコメトリー	1	1						情報
効果: ダイス+[LV+2]								
無上厨师	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称: 私
二人称: 貴方(貴女)
三人称: 彼、彼女
口調: 目上や初対面の人物に対しては敬語を使う。同年代以下や親しい間柄の相手には落ち着いた女口調
女性には年上・年下問わずさん付け、年下の男性には君付け
上司の事を呼ぶ際は任務中はコードネーム、それ以外の時は「(名前)役職名」というように呼ぶ。
性格: あまり声を荒げず、冷静沈着。
怒りや悲しみといった感情の表現が希薄。だが、非人道的な行為に対しては嫌悪を抱き、燃えるような怒りの代わりに嫌がるような苛立ちを覚える。それは積み重なると表情や言葉ではなく、苛烈な行動として爆発する。(沸点を越えると無表情で淡々と攻撃を加える)
好きな物: 定時退勤、パン屋さんの焼き立てのパン、映画
嫌いな物: 時間外労働、煙草(を吸うのが非合理的だと分かっているのにやめられない自分)
趣味: 料理(洋食、特にイタリア料理やフランス料理が好み。なので米よりもパン派で、何度か自作を試したがどうしてもコレジャナイ感があつたため、パンだけは行きつけのパン屋で買っている)。霧谷とは料理の事で趣味が合い、偶の休みにお互いの料理を出し合っている。

・セリフ例
(若いイリーガルに対して)
「自分の行動には必ず責任が伴うわ。貴方にそんなつもりが無くても、周囲の人間がそれを考慮してくれると思ってはいけない」
(任務で一緒になった手ドレンに対して)
「レネゲイドに関してはそちらの方が詳しいでしょう。私は合理的観点から、対象の動向を探るわ。くれぐれも無理はしないように」
(未成年の仲間に対して)
「私は大人で、子供である貴方を守る義務があるの」
(上司に対して)